

電話機能を使用する

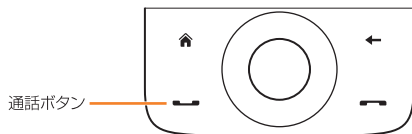
電話を使う

E30HTは、通常の携帯電話と同じように、電話の発信、着信、通話履歴の確認などを行うことができます。また、連絡先から直接ダイヤルすることもできます。

電話画面

電話画面では通話履歴、スピードダイヤル、電話設定などの機能を使用できます。電話画面を表示するには、次のいずれかの操作を行ってください。

- ・ [スタート]→[電話] をタップ
- ・ 通話ボタンを押す



PINコードの入力

au ICカードには、第三者による無断使用を防ぐため、「PINコード」という暗証番号が設定されています。お買い上げ時には、「1234」に設定されています。

- 1 E30HTの電源を入れたときにPINコードを入力する画面が表示されたら、暗証番号 (PIN) を入力**
- 2 Enterボタンを押す、または[入力]をタップ**

memo

- ◎ PINコードの入力を3回連続して間違えるとPINロック状態になります。この場合、PINロック解除コードを入力してロックを解除する必要があります。PINロック解除コードについては、(▶P.14)をご参照ください。

電話機能をオン/オフする

航空機内や医療機関の中などで携帯電話の電源を切らなければならない場合があります。

次のいずれかの方法でE30HTの通信機能をオフにします。

- ・ [スタート]→[設定]→[接続]タブ→[Comm Manager]をタップ
Comm Managerの画面で[通話]をタップし、電話機能をオフにします。電話機能をオンにするには、再度Comm Manager画面で[通話]をタップします。
- ・ Comm Managerで[フライト モード]をタップします。フライトモードでは、電話機能、Bluetooth®を含むすべてのワイヤレス機能が無効となります。
電話機能をオンにするには、再度 Comm Managerで[フライトモード]をタップします。これで フライトモードがオンになる前の状態に戻ります。

memo

- ◎ 医療機関や高精度な電子機器のある場所など、電源を切ったり持ち込みを禁止する指示のある場所ではその指示に従ってください。

電話をかける

E30HTでは、電話画面、連絡先、スピードダイヤル、通話履歴、TouchFLO から発信することができます。

電話画面から発信する

1 通話ボタンを押す

2 電話画面で電話番号をタップ→通話ボタンを押す



memo

- ◎ 「1401」を追加して電話をかけた場合の通話料は、auのぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。
- ◎ 送話口をおおっても、相手の方に声が伝わりますのでご注意ください。
- ◎ 通話中に音量ボタンを押すと、受話音量(相手の方の声の大きさ)を調節できます。
- ◎ 通話中にダイヤルキーを押すと、入力した番号のプッシュ信号を送信できます。

※ 送信するプッシュ信号の音は、E30HTの側では鳴りません。

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

- ・ 全国の一般電話との通話
- ・ 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- ・ au国際電話サービス(005345:お申し込みは不要です)
- ・ 171(災害対策用ボイスメール)
- ・ 177(天気予報:市外局番が必要です)
- ・ 117(時報)

- ・ 104(電話番号案内)
- ・ 115(電報の発信)
- ・ 110(警察への緊急通報)★
- ・ 119(消防機関への緊急通報)★
- ・ 118(海上保安本部への緊急通報)★
- ・ 船舶電話

※ ★は緊急通報番号です。

※ 次のNTTサービスはご利用になれません。
コレクトコール、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、116(NTT営業案内)

◎ 医療機関や高精度な電子機器のある場所など、電源を切ったり持ち込みを禁止する指示のある場所ではその指示に従ってください。

連絡先から発信する

[スタート]→[連絡先]をタップし、次のいずれかの方法で発信します。

- ・ ナビゲーションコントロールの上下ボタンを使って連絡先を選択し、通話ボタンを押します。
- ・ 相手をタップし、かけたい電話番号をタップします。
- ・ かけたい相手をタップしたままにし、ポップアップメニューで[勤務先に電話する]、[自宅に電話する]、または [携帯電話に電話する]のいずれかをタップします。

TouchFLOを使って発信する

TouchFLOのクイックダイヤルによく使う連絡先を登録しておく、簡単な操作で電話をかけることができます。(▶P.39)

通話履歴から発信する

1 電話画面で[メニュー]→[通話履歴]をタップ

通話履歴のすべての通話を確認することもできますが、[メニュー]→[フィルター]をタップすると通話履歴を種類別に表示することができます。

2 連絡先/電話番号をタップ→[ダイヤル]をタップ

スピードダイヤルから発信する

よくかける連絡先をスピードダイヤルに登録しておく、1回タップするだけで発信できます。例えば、ある連絡先をスピードダイヤル番号**2**に設定しておく、電話画面の**2**をタップしたままにするだけでこの連絡先に電話をかけることができます。スピードダイヤルを登録する場合、まず目的の番号を連絡先に保存しておく必要があります。

スピードダイヤルを登録する

- 1 電話画面で [メニュー]→[スピードダイヤル]をタップ
- 2 [メニュー]→[新規作成]をタップ
- 3 スピードダイヤルに登録する相手をタップ→[電話番号]で登録する番号を選択
- 4 [短縮番号]で新しく設定するスピードダイヤルの番号を選択
- 5 [ok]をタップ

memo

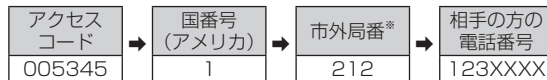
- ◎ 短縮番号**1**はボイスメール用に割り当てられています。特に指定しないと、スピードダイヤル**2**から順に割り当てられます。すでにスピードダイヤルが設定されている番号に別の電話番号を割り当てると、新しい番号が有効となり、元の電話番号は自動的に上書きされます。
- ◎ 連絡先からスピードダイヤルを登録するには、連絡先の名前をタップし、電話番号を選択して、[メニュー]→[スピードダイヤルに追加]をタップします。スピードダイヤルを設定する番号を選択して、[ok]をタップします。
- ◎ スピードダイヤルを削除するには、スピードダイヤルの一覧で削除したいスピードダイヤルをタップしたままにし、ポップアップメニューから [削除]をタップします。

au電話から海外へかける (au国際電話サービス)

E30HTからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例:au電話からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

- 1 アクセスコード、国番号、市外局番、相手の方の電話番号を入力→通話ボタンを押す



*市外局番が「0」で始まる場合には「0」を除いて入力してください。



memo

- ◎ au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、au国際電話サービスをご利用いただけません。
- ◎ ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開します。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
- ◎ 通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
- ◎ ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。
au国際電話サービスに関するお問い合わせ:au電話から(局番なしの)157番(通話料無料)
KDDI(001)の国際電話サービスに関するお申し込み・お問い合わせ:一般電話・au電話から**0077-7160**(通話料無料)
受付時間 毎日9:00~20:00
- ◎ 海外へ電話を転送できます。(▶P.105「海外の電話へ転送する」)

電話を受ける

着信があると画面にメッセージが表示され、応答するか、拒否するかを選択することができます。

■ 着信に応答/拒否する

- 応答する場合は、を **応答** にスライドするか、通話ボタンを押します。
- 拒否する場合は、を **着信拒否** にスライドします。



memo

- 着信時は、かけてきた相手の名前(連絡先に登録されている場合)または電話番号が表示されます。ただし、番号非通知設定の相手からの着信時は「非通知設定」と表示されます。
- 「お留守番サービスを利用する(標準サービス)」(▶P.98)、「応答できない電話を転送する(無応答転送)」(▶P.104)を設定している場合は、着信拒否しても、お留守番サービスまたは着信転送サービスが優先されます。
- 着信中に[着信音をミュートに]をタップすると、着信音をミュートすることができます。

他の機能をご利用中に着信した場合は

- 連絡先などの機能をご利用中に着信した場合は、着信が優先されます。

通話中の誤作動を防止するには

- 電源ボタンを押すと、バックライトが消え、タッチスクリーン上での操作が無効にできます。

■ 着信を転送する

かかってきた電話に出ずに、「手動で転送する(選択転送)」(▶P.105)で登録した転送先の電話番号へ転送します。

1 着信中に[着信転送]をタップ


memo

- 「エリア設定」を「海外」に設定しているときは、選択転送はできません。
- 転送先が設定されていない場合は、お留守番サービスに転送されます。

■ 通話を終了する

通話中に終了ボタンを押すか、[通話を終了]をタップすると電話を切ることができます。


■ 通話履歴を確認する

不在着信があると、タイトルバーに不在着信アイコン()が表示されます。次のいずれかの方法で不在着信をご確認ください。

- ・ [通知]→[表示]をタップします。
- ・ ホーム画面で 通話履歴アイコンをタップします。通話履歴一覧から不在着信を確認します。

■ スピーカーフォンをオン/オフにする

スピーカーフォンを利用すると、ハンズフリーで通話したり、他の人に通話内容を聞かせることができます。

- ・ 通話中に[スピーカー]をタップするか、スピーカーフォンがオンになるまで通話ボタンを押したままにしてください。タイトルバーにスピーカーフォンアイコン()が表示されます。
- ・ スピーカーフォンをオフにするには、もう一度[スピーカー]をタップするか、スピーカーフォンがオフになるまで通話ボタンを押したままにしてください。

memo

- ◎スピーカーフォンがオンになっているときには、E30HTを耳に当てないでください。
- ◎[メニュー]→[スピーカーフォンをオンにする]/[スピーカーフォンをオフにする]をタップしても、スピーカーフォンのオン/オフを切り替えることができます。

■ 通話をミュートする

通話中にマイクをオフにし、相手の声はそのままにして、自分の声が相手に聞こえないようにすることができます。

- ・通話中に [ミュート] をタップします。
- ・マイクがオフになると、画面にミュートアイコン(🔇)が表示されます。もう一度[ミュート]をタップすると、マイクはオンになります。

memo

- ◎[メニュー]→[ミュート]/[ミュート解除]をタップしても、マイクのオン/オフを切り替えることができます。

■ お留守番着信お知らせについて

「お留守番着信お知らせ」は、携帯電話の電源がOFFだったり、電波OFFモード中だったり、電波の届かない場所にいた際、お留守番サービスに着信があったことをお知らせするサービスです。お留守番着信お知らせには、「お留守番サービスを利用する(標準サービス)」(▶P.98)で伝言をお預かりしたことをお知らせする「伝言お知らせ」と、相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に相手の方の電話番号をお知らせする「着信お知らせ」の2種類があります。

スマートダイヤル

スマートダイヤル機能により、電話番号や相手の名前を入力していくにつれて、自動的に連絡先、通話履歴の中の該当する候補が絞り込まれていきます。表示された候補の中から選択してダイヤルできます。



スマートダイヤル
パネル

■ スマートダイヤルの使用に関するヒント

スマートダイヤル機能は、入力された順に該当する電話番号や連絡先を検索します。すばやく電話番号や連絡先を見つけるには、以下のヒントを参考にしてください。

■ 電話番号を見つけるには

電話番号を順番に入力していきます。該当する電話番号が表示されたら、選択してダイヤルします。

■ 連絡先の名前を見つけるには

名や姓の最初のアルファベットを入力すると、該当する連絡先の名前を検索します。(名前に含まれるスペース、ハイフン、アンダースコアに続く文字も検索します。)例えば、**2**のキーをタップした場合、「a」、「b」、「c」で始まる名や姓が検出されます。

さらに絞り込みたい場合は、次のアルファベットをタップします。

memo

- ◎名前がアルファベットで登録されている連絡先のみを検索します。ただし、漢字やかかなで登録されていても、姓または名の先頭がアルファベットで登録されていれば対象になります。

スマートダイヤルを使った通話発信

1 通話ボタンを押す

電話画面を表示します。

2 最初の何桁かの数字／文字を入力

該当する連絡先や電話番号がスマートダイヤルパネルに表示されます。

3 ナビゲーションコントロールの上下ボタンを使って連絡先／電話番号を反転表示→通話ボタンを押す

- ナビゲーションコントロールの左右ボタンを押すと、その連絡先に登録されている電話番号が順番に表示されます。電話番号を選択して通話発信することができます。

